

Tokyo Kasei Press

学園新聞

第72号

学校法人 渡辺学園
発行 総務部総務課
〒173-8602 東京都板橋区加賀
1-18-1 電話(3961)5226

主な内容

- 新理事長インタビュー 1面
- 渡邊辰五郎賞・渡邊辰五郎奨励賞
贈賞式・記念講演会 挙行..... 1面
- 大学のここが知りたい!!④
「かせい森の放課後等デイサービス」... 2面
- 東京家政大学と狭山市との包括連携協定締結について... 4面
- キッズ☆ダンスウェアデザインコンテスト... 4面
- 「大学は美味しい!!」フェア2016に参加... 4面

学生記者企画

学生記者が学園の
“気になる!”を紹介

新理事長インタビュー

すがや さだひこ
平成28年4月に就任した菅谷定彦理事長に
学生記者がインタビューしました



菅谷定彦 理事長

菅谷定彦 理事長

学歴	昭和32年3月 甲陽学院高校卒業
	昭和36年3月 早稲田大学 第一政治経済学部卒業
職歴	昭和36年4月 日本経済新聞社 入社
	昭和46年3月 日本経済新聞社 ニューヨーク特派員
	昭和62年3月 日本経済新聞社 米州編集総局長 (在ニューヨーク)
	平成2年3月 日本経済新聞社 取締役 大阪本社編集局長
	平成5年3月 日本経済新聞社 常務取締役 名古屋支社代表
	平成10年3月 日本経済新聞社 専務取締役 大阪本社代表
	平成13年6月 テレビ東京 代表取締役社長
	平成19年6月 テレビ東京 代表取締役会長
	平成23年6月 テレビ東京 取締役相談役
	平成26年6月 テレビ東京 顧問

理事長に就任した時の気持ち
本学は、明治14年(1881)に渡邊辰五郎先生が唱えられた「女性の自主自律」という精神の下、建学されました。男尊女卑の時代において、とても先見性に富むものであったと思います。その精神の下、135年間実践しつづけてきた理念への共感と、私の哲学との一致を強く感じます。

私は長年、日本の「失われた20年」再生のキーワードとして、「経済」や「平和」だけではなく、「女性」や「教育」の活性化も重要な取り組みべきテーマだと考えてきました。今年の4月1日には女性の職場における活躍を推進する「女性活躍推進法」が成立し、女性が社会に羽ばたくことの出来る大きなチャンスが生まれており、本学に追い風が吹いていると感じます。本学の教育はどれもが現在の社会のニーズに込めるもので、そういった専門性が高い教育を受けた女性はこれからの社会で中核的存在となっていくでしょう。私の母や娘そして妻も教育に携わっていたため、「女性」や「教育」の活性化は大変ですがとても大事という印象を非常に強く持っています。

今後の着目していきたいこと
まず第一に、先生方において、渡辺学園全体の教育の質をあげてもらうことです。学生・生徒が生き生きと次のステップに進めるようなことをやっていたらいい。これは渡辺学園としての使命だと考えています。

第二に、そのためには経営基盤を整える必要があると思います。監事の時代より取り組んでまいりましたが、時代に即した現段階での要らない判断を適切に行い経費削減に努めたいと考えております。本学の意志や伝統を今後も繋いでいけるよう、将来に向けて健全であり続けられるような体制作りが必要で、これが当面の大きなテーマであると考えています。

第三に、学園内にもっと挨拶を増やしたいです。学内に入ってきた方は、少なくとも大学に関係のある方です。その方たちに対しては、是非学生・生徒の方から「こんにちは」と挨拶をしてほしいと思います。2年前監事になり大学に足を踏み入れて以降、私だけではなく他の先生に対しても

誰か挨拶しない姿に「挨拶しない学校なんだなあ」という印象を持ち続けています。半年前、私の友人が帝京大学ラグビー部の監督に用事があった際、初めてにも関わらず学生達が「こんにちは」と礼をしてくれた事に感動し帝京ファンになったそうです。挨拶は、人に好感をもたれるという以上に自分が気持ちの良いものだと思っています。後援会報誌でも川合学長が同様に挨拶の大切さについて書かれています。元学長の青木誠四郎先生の著書「若い女性」の中に「知らない人でも知っている人でも、時には憎らしいと思う人にもこやかに挨拶をせよ。礼儀を守れ。そこにお互いの尊敬と愛の心が必ず起こる。という一文があり、今一度目を向けていただきたいものです。本学の生活信条は「愛情・勤勉・聡明」ですが、「礼儀」や「礼節」への記載はないので、付け加えたいとも考えています。

幼い頃から菅谷家のスローガンである「文武両道」を目指してまいりました。「武」においてはテニスに熱中しました。そこで培った体力や勝負に對しての姿勢は社会人になってからも大変役に立ったと感じます。試合では、普段の実力以上のことは出来ません。普段の練習で実力の向上に

五月五日「平成27年度渡邊辰五郎賞・渡邊辰五郎奨励賞贈賞式・記念講演会」が百周年記念館中会議室にて開催されました。菅谷定彦理事長、川合貞子学長をはじめ、役員、役職者が多数列席の上、保坂克二総務部長の司会により贈賞式が始まりました。菅谷理事長、川合学長のご挨拶の後、受

渡邊辰五郎賞・渡邊辰五郎奨励賞贈賞式・記念講演会 挙行

贈賞式 15:00~15:20
記念講演会 15:30~16:20
渡邊辰五郎賞 林 小春氏「私の3.11」
渡邊辰五郎奨励賞 佐藤典子氏「ふくしまで学んだこと」
関根里恵氏「渡邊辰五郎奨励賞を受賞して」
お茶会 16:30~17:30

賞者へ表彰状と副賞、記念メダルが贈られました。続いて記念講演会では、受賞者が上記のテーマについてご講演されました。講演会終了後はお茶会が開かれ、なごやかな懇談の後、閉会しました。

文武両道には、仕事と家庭との両立など色々な形があると思います。一つの事だけではなかなか多彩な事に挑戦して欲しい。学校というのは才能や個性を探したるに磨いたりする場です。焦ることはありませんが、よく自分の才能を見極めて、

一番自分に向いている道に進んでもらいたいと思っています。 「文」では、中学1年の頃からの夢でもある新聞記者に必要な学問を究めました。元々作文がとても得意でしたし、人に会うことも好きでした。世界や日本の情勢にとても興味があったというところもあり、新聞記者に向いていたと思えます。

第二に、選挙に行ってください。世界と比べ日本は女性議員の数も圧倒的に少なく、女性の社会進出は遅れています。選挙権が18歳に下がった今こそ、若い人の意見を政治に反映出来るチャンスです。投票所に行き、自分の主張に合った人に投票して欲しいと思います。そして現状の女性の社会進出の遅れを、貴方

平成2年に家政学部栄養学科管理栄養士専攻卒業。平成4年11月より東京大学医学部附属病院栄養管理室に入職。平成23年には栄養管理室長に任命され、平成25年には病態栄養治療部副部長兼治療部長として入院・外来患者の栄養管理を中心に、多職種による医療連携を実践している。また、臨床経験を有する管理栄養士として種々の学会において理事、委員を務め、臨床栄養分野をリードし活躍している。



菅谷理事長と学生記者中村祐希さん

第56回緑苑祭のテーマが決定!!

Kaseiの輝き

~無限世界へ大冒険~

10月22日(土)・23日(日)に開催される第56回緑苑祭のテーマが決定しました。教職員・学生多数の応募の中から、緑苑祭実行委員会が検討を重ね、大1教福・福島佑希さんの上記作品が優秀賞としてテーマに決定しました。優秀賞等を受賞した学生には緑苑祭オープンングにて表彰を行います。

実行委員決定

第56回緑苑祭実行委員長は大2管土・波多野亜美さん、副委員長は大2教福・藤沼希弥さんです。狭山緑苑祭実行委員長は大2子支・永井純麗さん、副委員長は大2看護・竹下ひかりさん、大1看護・小島彩香さんです。多くの方々の参加をお待ちしています!

学生記者の 実習体験記

5月に幼稚園実習へ行った学生記者の猪又菜々美さん・高澤千尋さんに伺いました!

大4育支 猪又菜々美さん

私は東京都の公立幼稚園に行きました。明るい子ども達の声が溢れる中、多くの学びを得られました。

保育者の視野

児童学科4年生は、これまで保育実習3回、幼稚園実習1回と、実習経験を重ねてきました。今回の幼稚園実習はこれまでの集大成であり、社会人として働くことを強く意識した実習でした。私は全ての実習において「視野の狭さ」を痛感していました。多くの子どもが生活する場において全体を把握することは、子どもの理解や安全管理等、保育をするうえで必要不可欠なものだと思います。今回の実習に向け、私は視野を広く持つ

ことを目標に取り組みしました。しかし、そこで気付いたことは、保育者として必要な視野は広さだけではなく、ということだと思います。2週間という短い期間でしたが、実習指導してくださった先生から、「長期的な視野」を意識していると教えていただきました。子どもは日々の生活の中で、常に成長を続けています。保育者は子ども一人ひとりを理解したうえで、次に何を学び得てほしいかを考え、直接学びを伝えるのではなく、生活や遊びの中で子ども自身が気づき、自ら学び得られるのだと感じました。

実習を終えて

実習を振り返る度に、自

分が未熟であると痛感しました。そして、保育者として働くことに不安を抱くことは少なくありません。しかし、学生である今の重要性と有効性に気が付くのです。不安は決してなくなりませんが、その不安を取り払おうとする向上心を持ち、将来の糧となる学びを大切にしていきたいです。

大4育支 高澤千尋さん

私は今回、千葉県にある私立幼稚園に行きました。園庭が広く、風が良く通る明るい園舎が印象的でした。子どもたちの仲が深まる

私がこの園で一番興味を持ったのは縦割り保育を曜日単位で行っていることで

遊びの中の学び

園庭に落ちていた竹の子の皮を使ってケーキを作り

始めた男の子たちに混ぜて遊んでいたときです。竹の子の皮を砂が入ったお皿の中で擦るとききれいになると教えてもらいました。実際に産毛のようにうっすらと生えていた毛がなくなっていました。竹の子の皮に毛が生えていること、摩擦によって毛がなくなること、子どもたちは遊びながら、子どもたちは遊びながら学んでいくのです。子どもたちの考える力、好奇心の強さを感じました。

実習を終えて

最後の実習を終え、いよいよ次に子どもたちの前に立つのは保育士になったときになりました。今までの学びを生かしながら、残りの学生生活で更なる学びを得ていきたいと思っています。

平成28年4月1日、狭山キャンパス16号棟1階に障害のある子どもたちの放課後の療育と居場所づくりの場として開所しました。開所の目的は、障害のある子どもたち、一人ひとりの発達を見据えて自立した人生を応援するためと、子ども学部の学生の指導法実習・行動観察・ボランティア活動の場とするためです。対象となる児童は、特別支援学級・通級指導教室等に在籍している小中学生で、放課後等デイサービスの支給決定を受けている児童です。

活動時間は、小学校1・2・3年生は15時30分から16時45分、小学4年生以上15歳以下は16時30分から18時の2部制です。

子どもたちの指導は、豊かな教職経験と専門性に基づく指導員が、本学の柳本・野澤・保坂先生の専門

活動日、月曜日から金曜日です。月曜日は運動、火・水曜日は音楽、木・金曜日は絵画・造形活動をしています。

活動方針は、①身体活動・音楽・絵画造形活動を通して、心の中にある思いを表現することにより、心の安定を図るとともに自己肯定感を高める機会をふやす。②共同制作を通して、コミュニケーション能力等の社会性を養う。③学生の学びの場とする。④親の子育て支援(ペアレントサポート)を応援する。の4つの方針に基づいて活動しています。



チャットつくし(茶話会)



絵画・造形活動

開所からまもなく3か月

的な視点からのアドバイスと、岩田・宮島先生による医療面からのサポートや専門職を目指す意識の高い学生の参加(7月から)による特色ある指導を行っています。また、保護者支援として、①相談活動②チャットつくし(茶話会)③ペアレントトレーニング等を通して、親の子育ての支援をしています。

になりませんが、作品の出来上がったときの子どもの満面の笑顔、わが子の行動の変容に感激し涙する保護者、教室の中は、毎日がドラマの連続です。

子どもたちにとってかけがえない成長期、子どもたちの発達・成長と、保護者の子育てサポートも含め支援し、一人ひとりが自立し充実した人生が送れるよう応援していきたいと思っています。また、学生にとつては、障害のある子どもたちと直接触れ合う体験は、自分の教育観を確立する上で貴重な学びの場となると確信しています。

大学のここが知りたい!!

41

かせい森の放課後等デイサービス

狭山キャンパスに

かせい森の放課後等

デイサービスつくし開所

国際交流センター

知ってる海外

それって偏見?

国際交流センターでは今年度から新たに異文化理解講座を設けました。海外と聞くと言語や文化、宗教など色々なイメージが湧いてきますが、特に海外に行つたことのない人は、メディアで流されるイメージがどうしても強いのではないのでしょうか。しかし、テレビや新聞、雑誌で取り上げられる海外の姿はどれもその一部を切り取ったものでしかありません。こういったバラバラのイメージを組み合わせて作った「海外」が、本当の海外の姿と大きく変わってしまうことがあります。またそのために無意識のうちに人を肌の色や生まれで差別してしまうこともあります。たとえ宗教と聞いて、過激派を思い浮かべる人もいますが、これも一つの偏見です。世界のほ

とんどの人たちは私たちと同じように働き、家族を持ち、学び、生活しています。ぜひ在学中にこの講座を聞いて、真のグローバルな視点を持った人になってほしいと思います。

国際交流センターでは年間を通じて様々な国内・海外研修プログラムや国際交流行事を実施しています。英語に自信がないという方は、箱根グリーンセミナーや一か月間の海外語学研修がお勧めです。もっと深く英語を学びたいという方には、半年間の語学研修。さらに英語で何かを学びたいという方には、前後期を通じて実施する語学・専門研修があります。また、短期で自分の専門を学びたいという方には、栄養・児童・環境・美術の専門研修を実施しています。留学生や外国人講師と交流する国際交流行事や海外インターンシップもありますので、様々なことに挑戦して広い視野を養ってください。

平成29年度 大学院人間生活学総合研究科入試日程

〈全専攻 1期・2期入試実施 男女共学〉

大学院人間生活学総合研究科では、衣・食・健康・福祉から、心と保育・教育までを包括した人間の生命活動と生生活活動の探求を深め、新たな今日的課題に応える広く複眼的な視野を持った研究能力と課題解決能力のある実社会でリーダーとなる人材の養成を目指します。29年度入試日程は以下の通りです。

(大学院事務室: 03-3961-3473 / daigakuin@tokyo-kasei.ac.jp)

課程	専攻	定員	入試種別	説明会	試験日	出願期間	合格発表	入学手続き期間	
修士	児童学児童教育学	5	1期 一般・社会人特別 学内推薦 ※	7/6 (水)	9/21 (水)	10/24 (月)	10/11~10/17 (火)	10/27 (木)	10/31~11/4 (金)
	健康栄養学	5							
	造形学	4							
	英語・英語教育研究	4							
	臨床心理学	8							
博士後期	教育福祉学	4	2期 一般・社会人特別 学内推薦 ※	12/7 (水)	2/6 (月)	1/16~1/20 (金)	2/8 (水)	2/13~2/17 (金)	
	人間生活学	3							

* 人間生活学専攻では学内推薦入試は実施しません。臨床心理学専攻は学内選抜入試を8月上旬に1回実施する予定です。大学院の詳しい情報については、大学院HPで確認してください。

図書館



外壁改修工事時騒音発生・集密書架設置により 10号館図書館に利用制限が発生します。

板橋図書館では外壁改修工事及び集密書架設置により、次の2点でご利用に制限が発生します。

騒音発生による 10号館図書館閉鎖

閉鎖期間は下記の表の通りです。期間中は、閉鎖している図書館別館から資料の請求ができません。
ご希望の際は別館カウンターへお申し出ください。

10号館図書館閉鎖期間

期間	10号館図書館	図書館別館(学生ホール)
8月4日(木)~9月14日(水)	騒音発生工事中閉鎖	夏期休業中の開館時間 平日 9:00~16:00 土曜 9:00~12:00(9月のみ)

B2 書庫資料入替中の利用について

期間	B2資料請求
配送準備中(7月13日(水)~7月30日(土))	不可
8月1日(月)~9月14日(水)	可
書庫へ配置中(9月15日(木)~10月4日(火))	不可

ご迷惑をおかけしますが、ご協力のほどよろしくお願いいたします。

集密書架設置による地下 2F 書庫資料の利用制限

書庫スペース拡大のため、B2の書架を集密書架に入れ替えます。入れ替え作業中は外部倉庫へ資料を預ける予定です。外部倉庫との移動の最中は資料請求ができませんのでご注意ください。

夏期休業中の貸出

もう夏休みの計画は立てましたか? 夏休み中は、貸出期間が通常より長くなります。普段は忙しくて時間が無いという方も、この機会にぜひ読書を楽しんでみませんか。

板橋図書館

所属	貸出日	返却期限日
大学・短大	7/14(木)~9/3(土)	9/19(月)
大学院	7/14(木)~8/18(木)	

狭山図書館

所属	貸出日	返却期限日
大学・短大	7/15(金)~8/24(水)	9/8(木)
大学院	7/15(金)~8/8(月)	

特別企画展のご案内
この展覧会では、18世紀後期から20世紀初期のヨーロッパにおける女性服の変遷を実物資料でたどります。多様に変化したドレスのスタイル(様式)とディテール(細部)に目を向け、当時の服作りの技術や美意識を探ります。
展示室には本学服飾美術学科等で収集された華麗なドレスが並びます。時を経る感じられる、装いにかける人々の情熱とこだわりをお楽しみください。



ワヤンの実演
インドネシアの伝統芸能である影絵芝居「ワヤン・クリ」。第8回となる今回の実演では、創作のワヤン劇をご覧いただきます。影と色彩が作り出す幻想的な世界をお楽しみください。
日時 9月24日(土)
14時開演(13時30分開場)
場所 120周年記念館1階 多目的ホール
演目 「満月の夜のリムプ」
観覧無料・事前申込み不要
途中入場・退出も可能です。
お気軽にご来場ください。



ローブ・ア・ラ・フランセーズ
1780年頃 フランス

熊本地震の義援金募金活動について
熊本地震によって被害に遭われたすべての方々にお見舞い申し上げます。
本学では公認サークル「ボラガール」を通じて板橋キャンパス・狭山キャンパス内に募金箱を設置し義援金募金を行っています。また、子ども支援学科有志学生が狭山キャンパス正門前と稲荷山公園駅前に募金協力の呼びかけを行いました。集まった義援金はボラガールの本部であるNPO法人国際ボランティア学生協会(ivusa.com)をとおして現地



狭山キャンパス
正門前にて

- 募金箱設置場所
板橋キャンパス
● 学生支援センター前(16号館)、教育支援センター前(百周年記念館)
- 図書館内
- 狭山キャンパス
● 学務課前

幼稚園
4月10日に36名の新入園児を迎え、新しい環境に少し不安で泣いたり、保護者から離れられなかったりする子どもたちも、年中組や年長組の子どもたちが新入園児に園内を案内したり、一緒に遊んだりして楽しく過ごせるようになってきました。
年中組や年長組の子どもたちも新入園児と接する中でお兄さん・お姉さんになった喜びを感じています。
園庭でのオタマジャクシ

り、学内の原っぱへ散歩に出かけるなど、自然とたくさん触れ合う中で、身体を動かしたり、好きな遊びを楽しんだり、保育者や友達と一緒に過ごす中で安心して生活が送れるようになってきています。
保育者に親しみが持てるようになり、幼稚園で安心して過ごせるようになってきた年少組。進級したことを喜び、いろいろなことに挑戦している年中組。友達と協力しながら当番活動に張り切って取り組んだり、いろいろな遊びに意欲的に取り組んだりしている年長組。



「おべんともってはらっぱへ」



持ちがたくさん出てきますように!

気をつけていますか 熱中症予防

熱中症は7月や8月だけでなく5月の急に気温が上がる日や残暑が厳しい9月以降もかかるおそれがあります。熱中症にかからないようにするためには、正しい知識と応急処置法を知っておくことが必要です。

- 熱中症予防 温度に気をくばりましょう**
 - * 天気や気温を知る
 - * 日陰を選んで歩く
 - * 日傘や帽子の活用
 - * エアコンや扇風機を上手に使う
 - * 涼しい素材の服を着る
 - * 木綿・麻などの自然素材や吸汗・速乾性に優れた素材を選ぶ
- 飲物を持ち歩きましょう**
 - * こまめな水分補給
 - 喉が渇く前、暑いところに入る前から水分補給
 - スポーツドリンクや塩分の含んだ飴などを携帯し水分と一緒に塩分補給
- 休憩をとりましょう**
 - * 涼しい場所で休息
 - * ぐっすり眠れる環境づくり
 - * 自分の体調を知ろう
- 栄養をとりましょう**
 - * 朝食を抜かない
 - 夏バテでも食材選びや調理方法を工夫して無理なく栄養補給
 - * 夏風邪のときも要注意
- 熱中症の応急処置**
 - 涼しい場所へ避難
 - 風通しのよい日陰やクーラーの効いている室内へ避難
 - 服を脱がせてとにかく冷やす
 - 水をかけ、うちわや扇風機などでおおくことで体を冷やしたり氷嚢などで首すじ、脇の下、大腿の付け根、股関節に当てることも有効
 - 水分・塩分補給
 - 医療機関へ運ぶ
 - 意識がないなど、自力で水分の摂取ができない時は、緊急で医療機関に搬送することが最優先の対処方法

なんとなく体調が悪い、普段と違うと感じた時は無理せず保健センターに相談して下さい。



いただきます



どのくらい食べられるかな?

中学校(一貫部)・高等学校では創立135周年を記念して制服とカバンを一部リニューアルしました。コンセプトは「伝統」「清楚」「気品」を大切にしながら、より美しく、より女性らしく、より美しく、より女性らしくです。シルエツト、全体のバランスにこだわり、風合いや機能性に加え、裏地のパイピングやドット柄などオシャレをプラスしました。「着心地」「機能性」を重視したパターンは、体の動きに合わせるストレッチ性、汚れから制服を守る撥水・撥油加工を施し、快適

に着用できます。オプションは、オリジナル柄でブルーのグラデーションライラのチェックスカート、ブルーで襟が白のクレリックブラウス、白のニットベストがあります。それぞれにEggplantブランドの刺繍を施した制服です。生徒がその日の気分に合わせて制服をコーディネートし、規律正しく着用することを「自律」の一步と考えています。制服を着用することで本校の生徒である「自覚」を持ち建学の精神である「自主自律」という共通目標のもと助け合いながら、それぞれの希望進路の実現に向かう「決意表明」として制服の存



4月から3・4・5歳児の異年齢クラスでの生活が始まりました。食事では今までは大人が定量を盛り付けていましたが、今年度から幼児(4・5歳児)は、ピュウフェ形式で食事をしていきます。おかわりの盛り付けのサンプルを見ながら、子どもたち一人ひとりが自分の食べられる量を考えてお皿に盛りつけていきます。3歳児は、大人が盛り付けをしていますが、果物はトングで自分のお皿に取ります。たくさん食べたい!

と取りすぎていた4・5歳児も実際に食べてみて、多かつたな:食べきれないな:と感じ、徐々に自分で考えて調整できるようになってきました。苦手なものを取らないときには、「次は食べられるといいね」などと声をかけ、子ども達の気持ち・主体性を大切にしています。子ども達も自分で盛り付けをすることで、自分の食べられる量を知り、楽しく食事をする姿が見られます。

東京家政大学と狭山市との
包括連携協定締結について

狭山市は、市内にある大
学と少子高齢化や人口減少
が進む中で、若い世代の感
性や発想力をまちづくり
に活かすため、市内の大学と
包括連携協定の締結を決め
ました。狭山市にある大学
は東京家政大学の他、西武
文理大学、武蔵野学院大学、
武蔵野短期大学の4大学で
す。本学は、川合貞子学長
が平成28年4月18日狭山市
役所で行われた締結式に出
席しました。

この包括連携協定には、
大学と狭山市が積み上げて
きた協力関係をより一層強
化すること、また、4大学の
学生らに「若い世代を狭山
に呼び込む」ための魅力づ
くり事業を企画・立案して
もらい、市の政策に反映さ
せていく目的があります。



左から(株)イトーヨーカ堂御子柴 誠氏
CHEER 横内さやか氏
佐々木香織さん、阿比留弓葵さん
山田民子服飾美術学科長
倉みゆき准教授、古川寛教授



佐々木さんの
作品 阿比留さんの
作品

キッズ☆ダンスウェア
デザインコンテスト
(株)イトーヨーカ堂とハン
ドメイドカンパニー(株)の産
学連携プロジェクト「キッ
ズ☆ダンスウェアデザイン
コンテスト」において服飾
美術学科の卒業生(当時4
年)阿比留弓葵さん、佐々
木香織さんが応募した作品
2点が優秀作品に選ばれ、
3月17日板橋キャンパスに
て表彰式が行われました。
また、作品発表の場とし
て4月28日、30日に開催さ

れた「第40回日本ホビー
ショー」の中で、各校(杉
野服飾大学、東京家政大学、
文化学園大学)10点ずつの
作品がキッズモデルのダン
スと共に披露されました。
優秀作品に選ばれていた5
点から、佐々木香織さんの
作品が最優秀賞に選ばれ、
イトーヨーカ堂よりトロ
フィーが授与されました。
優秀作品5点は商品化さ
れ、4月末から全国のイ
トーヨーカ堂・イトーヨー
カドーネット通販で販売さ
れています。



小谷野狭山市長と4大学学長



小谷野狭山市長と川合学長

清水司前理事長へ
花束贈呈
名誉理事長の称号授与

平成28年3月30日の全学
部合同教授会にて、3月31
日をもって理事長を退任し
た清水司前理事長へ花束が
贈呈されました。
また、清水司前理事長に
は平成28年4月1日に名誉
理事長の称号が授与されま
した。



花束贈呈の後、挨拶を
する清水司前理事長

齋藤禮子名誉教授
春の叙勲で
瑞宝小綬章受賞

平成16年3月31日付で定
年退職された齋藤禮子名誉
教授が、永年の教育・研究功
績により、平成28年春の叙
勲で4月29日に瑞宝小綬章
を受賞されました。なお、叙
勲伝達式は5月12日に国立
劇場大劇場で行われました。



6月28日 本学にてお祝いの会
前列中央 齋藤禮子 名誉教授

「コースファイル」
平成28年度新入生成績優秀
者奨学金採用者授与式

新入生成績優秀者22名に
対し、奨学金授与式が各
キャンパスで行われまし
た。4月20日、家政・人文
学部、短大は板橋キャンパ
スにて、理事長・学長の挨拶の
後、学長より一人ひとりに決定
通知が手渡され、



板橋キャンパス

狭山キャンパス



本学前身の和洋裁縫伝習所の
跡地にて

その後、学科長・科長・ク
ラス担任も交え、懇談会が
行われました。また、看護
子ども学部は4月28日狭山
キャンパスにて、学部長より
決定通知が手渡されまし
た。
「コミュニケーション・
ウォーキング」開催
5月15日(日)、「コミュニ
ニケーション・ウォーキン
グ」が開催されました。キャ
リア形成支援講座の一つと
しても位置づけられてお
り、①校租である渡邊辰五
郎先生縁の地を訪ね、本学
の建学の精神、沿革・歴史
を理解する②他者との協働



本学 学生食堂にて

北区×東京家政大学
ふれあい食事会開催
体験をとおして、学生間の
コミュニケーションを促進
することを目的としていま
す。3年目の今回は学生92
名、教職員34名が参加しま
した。
ヒューマンライフ支援セ
ンターでは、北区在住の高
齢者世代の方を対象に学生
食堂にて「ふれあい食事会」
を実施しています。月2回
年間15回の実施を予定して
おり、高齢者が会食を通じ
孤独感の解消や閉じこもり
防止、社会参加を促進する
ことを目的としています。
学生も食事に参加し、食
事を通して異世代間の交流
を深める貴重な経験となっ
ています。食後は家政大
学独自のミニイベントを
行っており、教員による講



ミニイベントの様子



前列中央 中村精二 名誉教授

平成28年3月に退職され
た中村精二教授に「東京家
政大学名誉教授」の称号が
授与されました。先生は学
園に就任されて以来、学内
外でご活躍、教育上の多大
な功績を残された他、永年
にわたり学園の教育・研究
の発展にご尽力ご貢献いた
だきました。授与式は6月
14日百周年記念館3階第3
会議室にて行われました。

通学路における
通行マナーについて
(お願い)

よりよい交通マナーは
一人ひとりの思いやり・心がけから

十条駅から本学までの通学路は短い距離ですが、学生・生徒・教職員を合わせ
約8千人が通学・通勤しています。一人ひとりのマナー改善について、ご理解・
ご協力をお願いします。

- 道路いっぱいになり、一般通行者の邪魔になっている。
- 歩きながらスマホを操作し、危険で迷惑になっている。
- 遮断機が降りかかっているから、無理に踏み切りを渡ろうとする。(特に登校時)
- 大声で話している。(特に下校時)

「大学は美味しい!!」
フェア2016に参加
5月26日から31日まで新
宿高島屋で開催された「大
学は美味しい!!フェア20
16」に栄養科宮尾茂雄教
授の呼びかけで集まったイ
ンターシッピング生19名が参
加しました。企業や農協の
ご協力のもと、マーケティング
から商品開発、デザイン
まで行い、完全オリジナル
商品を販売しました。
江戸時代 福神漬
から東京で
作り続けら
れている江
戸東京野菜
を使った花
から分離
した植物由来の乳酸菌を使

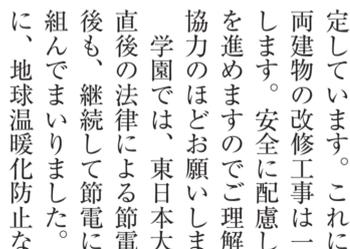


江戸時代
から東京で
作り続けら
れている江
戸東京野菜
を使った花
から分離
した植物由来の乳酸菌を使



東京家政大学

用して発酵
させた野菜
ペーストが
入っています。
ジャガ
いも・えだまめ・にんじん・
とうもろこしの4種類の製
品を販売しました。
連日、当日分が早いうち
に完売するなど大変好評で
した。学生には、一連の作業
を自ら体験するなかで、企
画・実行力、協調性など社
会に必要な基礎力を身につ
ける良い機会になりました。
大学10号館及び学生ホー
ルの改修工事が昨年度に引
き続き5月から来年2月末
までの予定で始まっています。
昨年度の工事は大学10
号館及び学生ホール空調設
備・照明設備の更新及び図
書館(1・2階閲覧室)天
井の耐震対策工事を実施し
ました。平成28年度は両建
物外壁改修と図書館地下へ
蔵書冊数増加への対応とし
て集書架の設置工事を予
定しています。これにより
両建物の改修工事は一段落
します。安全に配慮し工事
を進めますのでご理解、ご
協力のほどお願いします。
学園では、東日本大震災
直後の法律による節電終了
後も、継続して節電に取り
組んでまいりました。さら
に、地球温暖化防止などを
(問合先:財務部管財課)



大学10号館等改修工事及び
今夏の節電へのお願い
踏まえ節電と一体となつた
省エネルギーへも取り組む
対策として冷房時の室温目
標を28℃にし、上着及びネ
ズを実施しています。
今年度も、文部科学省よ
り「夏季の省エネルギー対
策について」として通知が
あり、「特別な節電要請」は
ないが、「無理のない範囲」
で、一層の省エネルギーに
取り組むよう要請がありま
した(詳細は文部科学省H
Pを参照)。また、本学は法
律及び都条例により省エネ
推進を義務付けられていま
す。極力、教育研究活動な
どへの影響を回避した節
電・省エネルギーへの皆様
のご理解、ご協力をお願い
します。